

子ども・保護者・地域の方々・はたらく仲間とともに 子どもを中心にすえた教育実践を!



浜坂中学校吹奏楽部の軽快な『学園天国』の演奏。

子どもと親の劇場
11日(金)に香住区中央公民館で開催された「子どもと親の劇場」では、劇団道化座による「スーホの白い馬」が上演され、85人が参加した。事前練習から参加した地域の子どもたちも出演。のびのびとした演技に鑑賞に訪れた方々から大

きな拍手がおくられた。

全体会

12日(土)に新温泉町立浜坂中学校・体育館で開催された全体会には、1,000人が参加した。同校吹奏楽部による力強い演奏でオープニングが飾られた。主催者を代表して、泉雄

記念講演

大阪大学教授の志水宏吉さんは「力のある学校づくりに、格差の現状とその克服」

一郎兵庫県教育文化研究所長・兵庫県教職員組合執行委員長が、「本集会の意義を再確認しながら、関係者各位に感謝の意を述べあいさつした。(一部抜粋掲載)来賓より、辻芳治連合兵庫会長、荒木一聡兵庫県副知事、小橋浩一兵庫県教育次長、岡本英樹新温泉町長、福原公一郎新温泉町連合PTA協議会会長からあいさつを受けた。

子どもの育ちを考えるシンポジウム

12日午後には浜坂中学校体育館で、「子どもの育ちを考えるシンポジウム」が「子どもがゆたかに生きる今、とりくめること!」をテーマに開かれた。

分科会

12日の午後と13日におこなわれた分科会では、23の分科会と特別分科会に、教



教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 泉 雄一郎
編集人 川 原 芳 和
電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2016/11・15

No. 1917

2面

・第43期青年部労働学校
・人権教育ひょうごスタディツアー

県教委義務教育課主任指導主事の木山正規さんが「兵庫県の不登校対策」これまでの取組と今後の展望」を題した基調提案をおこなった。

また、富永良喜さん(兵庫教育大学教授)をコーディネーターに、半羽利美佳さん(武庫川女子大学准教授)、村上裕樹さん(県立但馬やまびこの郷創所長)、西山修さん(丹波市立水上中学校教員)、南川華奈さん(東京大志学園芦屋校教室主任・クラーク記念国際高等学校教員兼任)をパネリストに、パネルディスカッションがおこなわれた。参加者からの質問にも答えながら、不登校を生まない学校づくりや、子どもたちの社会的自立をみすえた学校教育のあり方等について活発な討議がおこなわれた。(要旨掲載予定)

子ども体験・ステージ発表

浜坂北小学校体育館では昼食休憩時に、子どもたちによる、子ども体験・ステージ発表がおこなわれた。参加者は、迫力のある金管バンド演奏や、元気いっぱいキッズダンス、伝統ある歌舞伎の舞がステージを彩った。

主催者あいさつ(要旨)



泉雄一郎執行委員長

この8月、兵庫県の教職員・約40人が、中国・上海市を訪問し、教育関係者と交流を深めてきた。上海市では、活用力や探究重視のカリキュラムを導入し、個々の子どもの資質を伸ばし、そのニーズに応えるカリキュラム改革をおこない、子ども主体の学力観を大切にしたりくみが

すめられている。私たちはこれまで、激しく変化する社会に生きる子どもたちには、知識・技能のみならず、考える力や判断力、表現力、子どもたちの学ぶ意欲、学び方も含めた幅広い学力を育むことが大切ではないかと提案してきた。この提案は、昨今の中国・上海市やフィンランド、OECDとの教育交流を通じて、より確信を深めるものとなってきている。

2020年から実施される次期学習指導要領において、主体的・協働的に学ぶ学習、いわゆるアクティブラーニングが大きくと

りあげられている。私は、アクティブ・ラーニングも、国際的な教育改革の流れの一つだと考えている。子どもたちは、人間関係の中で多くのことを学ぶ。良質な人間関係が築かれていない集団では、協働的な学習は機能しない。「他者の良さや多様性を認め合う集団」であってこそ、困った時に助けてもらったり、支援を受けたりすることができる。

年金共済で、公的年金にプラスし ゆとりあるセカンドライフをめざしませんか?

現職中に積立

月々積立

月額5,000円以上1,000円単位で積み立てられます。
※ご加入後に増額・減額もできます。

+

まとまったお金を積み立てたいときは…
ボーナス積立 10万円以上1万円単位
任意積立 で積み立てられます。

※ボーナス積立、任意積立は取崩し(一部解約)ができます

ご退職時に受取年金を決定

- 年金原資(積立金)が受け取りたい年金に足りない場合は、一時払掛金で原資を積み増しすることができます。
- 年金原資(積立金)が受け取りたい年金より多い場合は、超過分を一時金でお支払いします。

無理のない金額で
毎月コツコツ

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。

あんしん むすぶ 教職員共済

資料請求・お問い合わせは▶

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通4丁目
10-8 ラッセホール4F

電話 (078) 221-9730

FAX (078) 221-1199

承 09-16-03 (0911)

第43期青年部労働学校

ワーク・ライフ・バランスと賃金について学ぶ

10月23日、第43期青年部労働学校をラッセホールで開催した。
釜口執行委員と川原副委員長から問題提起をおこなった後、分散会で地区ごとに集まり、対県要請行動の課題等について討議した。

釜口執行委員は、「ワーク・ライフ・バランスで仕事の質を高めよう」勤務時間適正化のとりくみ」と題した問題提起の中で、給賃金のこと、これまで勝ち取ってきた権利について理の労働時間には制度上の歯止めがないことについてふれ、「勤務への影響を考えると知らないうちが多かった」という意見があった。

現状を指摘した。

川原副委員長からは「わたしたちの賃金と2016対県確定交渉の課題」をテーマに、県人事委員会による「職員の給与等に関する報告・報告」の内容をも

※給特法

「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」のことで、1971年に制定された。給料月額額の4%に相当する教職調整

額を支給するかわりに、超過勤務手当を支給しない定められている。

9月におこなった青年部生活・職場実態アンケートの分析結果についても討議した。

3,591人から得られたアンケート結果によると、職場での超過勤務の一日平均時間は3時間6分

で、昨年調査より8分延びた。さらに、仕事を自宅に持ち帰って仕事をすると答えた人の、持ち帰り仕事の一日平均時間は1時間9分となっており、ワーク・ライフ・バランスの改善がすすんでいない実態があら

自由記述では、「この仕事で自分に向いていないのではないか」「今の仕事・職場をやめたい」「自分の授業や実践に自信がない」と考える不安の声や、「ゆとりを持って教材研究ができない」「同僚や先輩とゆっくり話す時間がない」「業務改善が実感できない」「毎日忙しく、寝る間を押し込んで目の前の子どものために休日も削ってがんばっている」などの声が多くあった。

おれはライオン
芦屋市立宮川小学校 四年
カーン ムハンマド ハッサン
おれはライオン
動物の王様
メスライオンはおれを見ると一目ぼれするぜ
おれはライオン
動物の王様
人はおれを見るとこわがる
ほえればこしがぬける
やっぱおれは強い
むれのボスでもある
おれはライオン
動物の王様
ただどねこ科
(こどもの詩と絵 第36集より)



分散会

人権教育ひょうごスタディツアー in 京都

「人権教育ひょうご」(人権教育のための国連10年兵庫推進連絡会)は、10月16日、人権教育ひょうごスタディツアー in 京都を開催した。

人権教育ひょうごは毎年、現地でのフィールドワークを通して人権の歴史を学習するツアーを企画している。今回のテーマは、「京都―東山文化を支えた被差別民と現代の部落問題、平和を学ぶフィールドワーク」。兵教組からは24人が参加した。



耳塚の前にて

東山文化を支えた被差別民の活躍

京都駅に集合した参加者がまず向かったのは、東山の豊国神社門前にある耳塚。鼻塚とも呼ばれるこの場所には、豊臣秀吉が朝鮮半島に出兵した慶長の役で、兵たちがそそとって持ち帰った朝鮮・明国兵の耳や鼻が葬られている。秀吉が大仏安置のために造立した方広寺境内を見学した後、中世に「河原者」が生活を営んだ賀茂川河川敷「出町デルタ」を訪れた。

北区紫野へ移動した後、人権資料展示施設である「ツラッティ千本」を訪ねた。ツラッティ千本は、同和問題をはじめ、人権問題を広く学習する場として開設された。参加者は、住民主体のまちづくりのようす等が紹介された展示を通して、同和地区の生活改善運動の歴史を学んだ。



参加者の感想

・歴史的建造物や事件から人権を捉えさせる学習の視点を教員としてもつことができた。
・ガイドさんに説明してもらったことでとてもわかりやすかった。教材研究への参考となった。
・自分だけでは見学できない場所をたくさん見学でき、よい体験になった。自分の目で実際に見ておくと、これから人に伝えていくときに大変役立つと思う。
・戦争が差別を生み出すというのを改めて認識することができた。

かわらもの「河原者」が皮革業等を営んで暮らしていた出町デルタ。

2016年12月1日(木)~
2017年2月28日(火)

前売りチケット お一人様(税込)
¥3,500
通常 お一人様(税込) ¥3,900

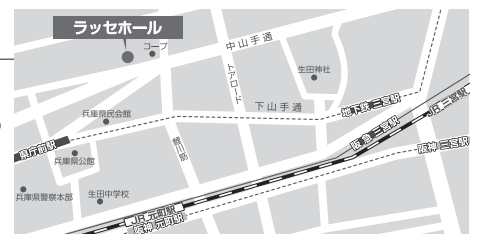
★前売りチケットはレストラン又はフロントでご購入ください。
★チケットはレストランで金券としてもご利用頂けます。(有効期間 2017年2月28日迄)

フリードリンク(2時間制)
・ビール ・焼酎 ・ウィスキーハイボール
・酎ハイ ・梅酒 ・日本酒 ・ウーロン茶
・オレンジジュース
お一人様 ¥1,500 (税込)
※宴会場でのご利用の場合は、酎ハイ・梅酒は含まれません。

特典
前売りチケットご購入で個室利用頂けます。
レストラン個室は4名様以上(ご予約先着順)
宴会場は20名様以上(ご予約先着順)

ご予約・お問い合わせはこちら 078-291-1110
お問い合わせ時間 平日・土 9:00~19:00 日・祝 9:00~18:00

ラッセホール
〒650-0004
兵庫県神戸市中央区中山手通4丁目10-8
TEL.078-291-1117 (代表)
FAX.078-291-0333
https://www.lassehall.com
E-mail info@lassehall.com



ほっこり鍋プラン



利用人数 2名~
ランチ 11:00~14:00
ディナー 17:00~21:00
予約制
2日前までにご予約ください。
※ランチは2名様以上、ディナーは5名様以上からとなります。
※日・祝の営業は18:00までとなります。但し、団体様のご利用についてはご相談ください。
※年末・年始(12月29日~1月6日)のご利用は事前にご予約ください。

【ラッセ鍋(寄せ鍋風、柚子胡椒)
造り二種・鍋・うどん又は雑炊
【鯉しゃぶしゃぶ(ぼん酢)
造り二種・鍋・うどん又は雑炊
【牛肉すき焼き(玉子)
造り二種・鍋(牛肉150g)・うどん又はご飯
【神戸ポークしゃぶしゃぶ(ぼん酢)
造り二種・鍋(ロース肉100g、バラ肉100g)・うどん又は雑炊